

仕 様 書

1 委託業務名 植栽管理業務委託

2 委託場所 筑西市下川島 658 番地他(別紙参照)

3 委託範囲 別紙内訳書及び図面参照

4 委託期間 令和8年4月1日から令和9年3月9日まで

5 使用材料等 別紙内訳書のとおり

6 支給品

本業務に使用する水は、組合が支給する。また、その他の必要な使用機材等はすべて受託者の負担とする。

7 施工責任

本業務は、すべて受託者の責任施工とする。

8 業務契約

本業務契約は、筑西広域市町村圏事務組合財務等に関する規則により締結するものとする。

9 補償

業務に欠陥があると認められる場合は、受託者の責任と負担において速やかに修正を行うこと。

10 提出書類

- (1) 現場代理人届
- (2) 工程表
- (3) 業務日報
- (4) 業務完了報告書(指定様式)
- (5) 業務記録写真(各作業毎に作業前、作業中及び作業後)
- (6) 使用材料(変更)許可書(薬剤散布に際して事前に提出すること)

11 安全管理

受託者は、業務中の危険防止対策を充分に行い、労働安全衛生法及びその他の法令等を遵守するとともに、作業への安全管理を徹底し、労働災害発生の無いように努めること。

12 薬剤一般指示事項

(1) 使用前の注意事項

- ① 作業が円滑に行えるよう、事前に薬剤を散布する面積を把握するとともに、薬剤容器の表示事項を熟知し、使用する薬剤の安全使用基準を遵守すること。
- ② 作業日の前日までに、使用する器具及び作業衣等の点検を充分に行っておくこと。

(2) 調製時の注意事項

- ① 薬液の調製は、薬剤に関する知識を持つ責任者が行うこと。
- ② ゴム手袋、ゴーグル及びマスク等を必ず着用すること。また、皮膚の露出部分を最小限に抑え、飛散した薬液の皮膚への付着を防止すること。
- ③ 薬剤を計量する際には、容器の周囲に薬液が付着しないように注意し、計量の完了毎に必ず密閉すること。容器の周囲に薬液が付着した場合は、布等でよく拭き取り、流水等で良く洗浄すること。その際使用した布及び水等は適正に処理すること。
- ④ 薬剤を地面などにこぼしたときは、汚染された部分の土を除去し、適正に処理すること。
- ⑤ 薬剤の希釈に際しては、定められた濃度を遵守すること。

(3) 薬剤散布時の注意事項

- ① 薬剤散布作業時は、必ず現場責任者（業務責任者）が常駐すること。作業員だけで薬剤散布作業をさせてはならない。
- ② 作業への慣れに起因する薬剤の不適切な取扱いや作業事故を防止するため、現場責任者及び作業員は、その責任において注意を怠らないこと。
- ③ 薬剤散布に当たっては、薬剤を直接浴びないよう微風であっても風向きを確認し、常に身体を薬剤に対し風上に置いて作業すること。

特に施設利用者・近隣住宅及び駐車中又は走行中の車両に飛散する可能性がある場合には、遮蔽シートの布設等必要な策を講じなければならない。

- ④ 薬剤の容器を放置してはならない。適切に処置すること。
- ⑤ 薬剤の希釈濃度及び散布量に留意して作業を行うこと。
- ⑥ 薬剤散布時は天候に十分留意し、降雨時及び降雨が予想される場合並びに強風が予想される場合には作業しないこと。また、作業開始後に天候が悪化した場合も、直ちに作業を中止すること。
- ⑦ 薬剤希釈タンクは、使用する薬剤毎に用意すること。特に除草剤については、専用タンクである旨を表示し、他の薬剤と供用させてはならない。
- ⑧ 薬剤の残留に関する安全使用基準に定められた使用時期、使用回数及び方法並びにその他の規定を遵守すること。

(4) 薬剤散布後の注意事項

- ① 廃液が生じないように調整しながら散布するとともに、使用した器具及び容器を洗浄した水は適正に処理し、池、水路及び河川等に廃棄しないこと。
- ② 薬剤の空容器、空袋等の処理は、関係法令を遵守し、適切に行うこと。

13 植物管理一般指示事項

(1) 草地管理

草地の美観を維持するため、刈込作業は雑草の種類や育成状況を考慮して適切に行うこと。また、作業に当たっては、石等の障害物をあらかじめ除去し、刈りむらや刈り残しがあってはならない。

(2) 樹木の剪定及び刈込

樹木の剪定は、その樹木に本来備わった樹形を基本とした骨格づくり、樹冠の整形及び病虫害や枯損枝の予防等を目的に行うものとする。また、刈込は、原型を保つことを目的に行うものとする。

14 特記事項

- (1) 受託者は、内訳書に基づき実施工程表を作成し、各作業の内容及び日程については、事前に委託者に連絡の上、承認を得ること。
- (2) 受託者は、各作業の完了時に委託者の立会いを求め、作業名、撮影日、撮影場所及び受託者名等必要事項を記入した黒板とともに、撮影しなければならない。
- (3) 受託者は、内訳書に計上された薬剤等使用材料の納入の際には委託者の立会いを求め、材料名、撮影日、撮影場所及び受託者名等必要事項を記入した黒板とともに、撮影しなければならない。
- (4) 受託者は、業務によって汚損した設備等を作業完了後速やかに復旧しなければならない。また、作業中であっても、委託者が必要と認めた場合には速やかに復旧させるものとする。
- (5) 剪定、除草等により生じた発生材の処分費用は、委託料に含むものとする。

なお、発生材の処分は、受託者の責任において関係法令等に基づき、適正に行うものとする。

15 その他

委託業務の実施に際しては、全ての関係法令等を遵守し、本仕様書及び内訳書に定めのない作業の必要が生じたときは、速やかに委託者と協議を行い、遅滞なく業務を実施すること。